

[JPACP2022-010]「災害と防災に関する心理学」(安全工学シンポ 2022)

If you are unable to see this message, click the URL below.

<https://psych.or.jp/wp-content/uploads/2022/06/JPACP2022-010.pdf>

公益社団法人日本心理学会 認定心理士 各位

◆-----◆
日本心理学会オーガナイズドセッション
「災害と防災に関する心理学」のご案内(安全工学シンポジウム 2022)
https://psych.or.jp/event/other_20220629/

◆-----◆
安全工学シンポジウム 2022 において、本学会の企画によるオーガナイズドセッション「災害と防災に関する心理学」を開催いたします。

このセッションは、本学会の災害研究支援委員会(旧・東日本大震災復興支援特別委員会)の発足と常置化を記念して開催されます。

本年度の安全工学シンポジウムはオンライン開催で、参加は無料です。ただし事前参加申込が必須となっております。ご関心のある方におかれましては、ぜひシンポジウムにお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

日本心理学会企画オーガナイズドセッション
OS-4「災害と防災に関する心理学」

・開催日時
2022年6月29日(水)12:20-14:20(ライブ配信)
(安全工学シンポジウムの会期は、6月29日(水)、30(木)、7月1日(金))

・会場
オンライン開催(安全工学シンポジウム 2022 への参加登録が必須)

・概要
本セッションでは、災害と防災に関する心理学について、発表者のいくつかの研究例を通じて展開し、災害の問題と防災についての議論を深めることを目的としている。

・企画
竹村 和久(早稲田大学/日本心理学会災害研究支援委員会)

・登壇予定者
「共有された情報」が防災意図や防災行動にもたらす効果の検討
○前田 楓(立教大学)

避難所における安心感確保と心理的ストレス軽減を考慮した夜間照明環境の構築
○吉澤 望, 大江 由起(東京理科大学), 山口 秀樹(国土技術政策総合研究所), 秋月 有紀(富山大学)

